

かわら版 ”とちぎのまちの駅”

第55号 2007.11.23

発行人 まちの駅ネットワークとちぎ(ま・ね・とち)

吉田 恵子

§ 水戸からのお客さまをお迎えしました §

11月22日、栃木のまちの駅に、水戸からのお客さまを、お迎えしました。

「水戸市内にも、もっとまちの駅を作りたい」との思いを胸に、視察にいらっしやっただのは、水戸商工会議所を中心にした13名のみなさん。

水戸唯一のまちの駅「まちの駅みと」を運営している、水戸女性フォーラムの方も一緒です。

今回の視察先は、国道50号線沿いの大平町 小山市 茨城県筑西市(旧・下館)。

一行は、まずまちの駅「プラッツおおひら」で、大平町のまちの駅ネットワークの状況について、役場の方や駅長さんたちから説明を受けました。

続く小山では、まちの駅「思季彩館」での視察&説明の後、3ヶ所の駅を訪ねるミニまちの駅めぐりへ。

からっ風の吹く寒い午後でしたが、行く先々で温かいおもてなしと、駅長さん方の熱い思いに触れ、みなさんの心はポカポカになったことと思います。

これを機に、茨城との交流の輪が広がれば、嬉しいです。

【抜粋版】栃木の駅長さんから水戸のお客さまへ伝えられたメッセージ

大平町 本の駅・名倉駅長さん

「指定管理者として町立図書館の運営に携わっているが、本社は東京。
まちの駅のおかげで、町内のいろいろな業種の方と交流ができています。」

小山市 皮革と交(あや)の駅・清水駅長さん

「まちの駅は、まちづくりのきっかけになる場。
利用する人とともにまちを作る共有の場で、名を売るための方法ではない。
手作りのまちづくりの中、本当に必要な物は何か探せば、次への行動が見えてくる。」

【ちょっと紹介】”まちの駅みと”ってこんなところ

中心市街地活性化のため、水戸商工会議所が平成15年1月に開設。

2度のお引越しを経て、19年4月から現在地で活動中。

運営の中心を担うのは、「水戸女性フォーラム」のみなさん。

水戸にお越しの際は、ぜひ「まちの駅みと」で、ひと息ついてくださいませ。

まちの駅みと 水戸市南町3-5-3

年末年始を除く毎日10時から19時までオープン

まねとちへの情報提供&ご用命の際は E-mail : manetochi@mbn.nifty.com へ。